

<報道発表資料>

平成 23 年 6 月 23 日

農林施策

放射性物質の農産物への影響調査について（第 20 報）

埼玉県は、国の協力を得て、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の農産物への影響調査を実施しました。6月21日に現地ほ場から野菜等を採取し分析を行ったところ、全ての試料で暫定規制値を下回っていました。

埼玉県では、放射性物質の農産物への影響を引き続き調査してまいります。

1 調査地域

さいたま市、川口市、ときがわ町、滑川町、美里町

2 調査対象

ジャガイモ	2 検体
ズッキーニ	1 検体
スイートコーン	1 検体
ブルーベリー	1 検体
合計	5 検体

3 採取日 平成 23 年 6 月 21 日

4 結果判明日 平成 23 年 6 月 23 日

5 調査結果

分析機関：財団法人 日本食品分析センター多摩研究所

市町村	品目	放射性物質の濃度 (Bq/kg)			
		放射性ヨウ素	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
さいたま市	ジャガイモ	検出せず	検出せず	検出せず	—
川口市	ジャガイモ	検出せず	検出せず	検出せず	—
滑川町	スイートコーン	検出せず	検出せず	検出せず	—
ときがわ町	ズッキーニ	検出せず	検出せず	検出せず	—
美里町	ブルーベリー	検出せず	2.7	2.6	5.3
暫定規制値	野菜	2,000※	—		500

※ 根菜、芋類を除く

※「検出せず」とは、検査機器で測定できる定量下限値未満であることを示す。

定量下限値：放射性ヨウ素 20Bq/kg、放射性セシウム 2.1~3.5Bq/kg